

しまね“あそぼっ!”の会



キャッチフレーズ

あそぶこと

子どもにとって大事なのは、

「おもちゃを自分で選ぶこと」

「どうやって遊ぶかを自分で考え、決めること」

「遊びに夢中になること」

「子どもが振り返った時のアイコンタクト」

団体の活動、セールスポイント

子どもの権利条約をベースに、
子どもの自発性・主体性を大切に
した活動をすすめています

団体の活動

☆あそぼっ!シリーズ

●乳幼児の外あそび

「おそとであそぼっ!」

●カブラであそぼっ!

●つくってあそぼっ!

☆長期入院の子どもたちへ

「ホッとアートプレゼント」



団体から寄附者へのPR

乳幼児が日常的に自然と触れ合える環境づくりを目指しています。
あそびをとおして、子どもが自らを育て発達することを支える活動
を応援して下さい。

寄附を受けて取り組みたい事業
これまでに寄附を活用して実施
した事業

●おそとであそぼっ!



自然の中で、乳幼児の自発性・好
奇心を大切にしながら遊びます。

- 乳幼児の発達を考え、乳幼児の
好奇心と感覚を大切にしています。
- フットワークがよく、県内どこ
へでも出かけます。
- 新型コロナウイルス感染対策を
行います。
- こっころ講師で、出前OKです。



団体の目標

事業（あそび）をとおして、
子どもの主体性・社会性を育み、
子どもの育ちを応援すること

.....



子どもにとって自発的でないものは、

「あそび」ではないのです。

遊びに夢中になっているとき、子ども
の脳はどんどん発達しています。

自分の世界に入って夢中で遊んでいる
子どもの好奇心につきあってみません
か？失敗しても、失敗することで自分
を育てる子どもの「あそび」を、ゆっ
たりとみまもりましょう。



しまね“あそぼっ!”の会

代表 坂本和子

694-0064

島根県大田市大田町大田ハ286

TEL／090-7137-2641

Mail/s-asobonokai@ck2.so-net.ne.jp